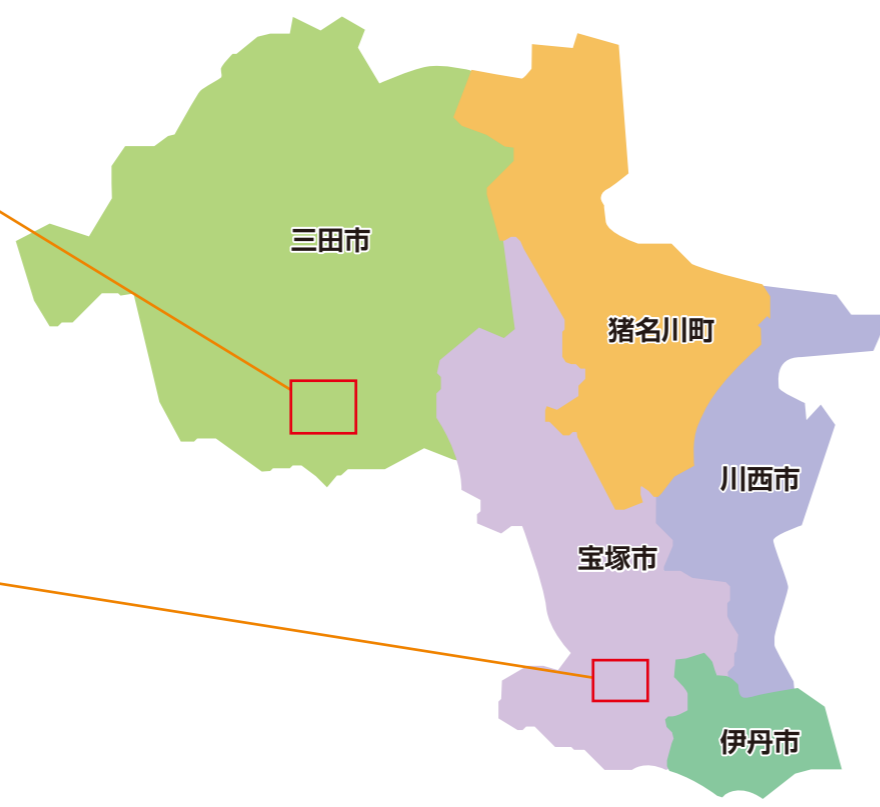


宝塚土木事務所のご案内

道路河川の整備やその維持管理、占用許可、建築確認申請、宅建業免許などを行っています。

係名	業務の内容	電話番号
企画調整担当	地域整備企画調整、社会基盤整備計画の策定	0797-83-3178
工事業務課	契約・工事事務、建設工事統計調査	0797-83-3196
管理第1課	道路・公園等の公共土木施設の管理・占用使用許可	0797-83-3202
管理第2課	河川・砂防等の公共土木施設の管理・占用使用許可	0797-83-3203
用地第1課	公共用地の取得・補償（宝塚市・三田市）	0797-83-3204
用地第2課	公共用地の取得・補償（伊丹市・川西市・猪名川町）	0797-83-3205
道路整備課	道路・街路・公園工事の調査、設計、施工監理（三田市を除く）	0797-83-3206
道路保全第1課	道路の維持・補修、道路管理パトロール（宝塚市・猪名川町）	0797-83-3207
道路保全第2課	道路の維持・補修、道路管理パトロール（伊丹市・川西市）	0797-83-3128
新名神関連道路整備課	新名神高速道路の建設促進、関連道路工事の調査・設計・施工監理	0797-83-3152
三田業務所道路担当	道路・街路・公園工事の調査、設計、施工監理（三田市）	079-562-8880
三田業務所河川砂防担当	河川・砂防工事の調査・設計・施工監理（三田市）	079-562-8882
まちづくり建築課	建築基準法の施行、宅地造成等規制法の施行、都市計画法に基づく開発等許可、大店立地法の施行	0797-83-3212
建設業課	建設業法の施行、建築士法の施行、宅地建物取引業法の施行、解体工事業者の登録	0797-83-3213
河川砂防課	河川・砂防工事の調査・設計・施工監理（三田市を除く）	0797-83-3180
武庫川対策室	武庫川事業の調査・設計・施工監理	0797-83-3180



街を知る、地域を知る

MY TOWN

猪名川
宝塚 川西
三田 伊丹

2013年 3月

vol.22

～安全で快適な交通網の確保～

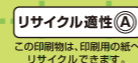


通学路の安全対策（カラー舗装）
歩行者と自動車の分離
カラー舗装箇所は通学路ですので、より一層の安全運転をお願いします。

- 内容**
- 歩行者・自転車分離大作戦
 - 川西インター線事業～利便性・快適性の向上へ～
 - 電線共同溝整備事業
 - 沿道環境整備事業・低騒音舗装

MY TOWN

発行日/2013年3月
発行/兵庫県阪神北県民局 宝塚土木事務所
〒665-8567 兵庫県宝塚市旭町2丁目4番15号
TEL 0797-83-3101(代表)
FAX 0797-86-4329
E-mail:takarazukadoboku@pref.hyogo.lg.jp



24神北②-005A4

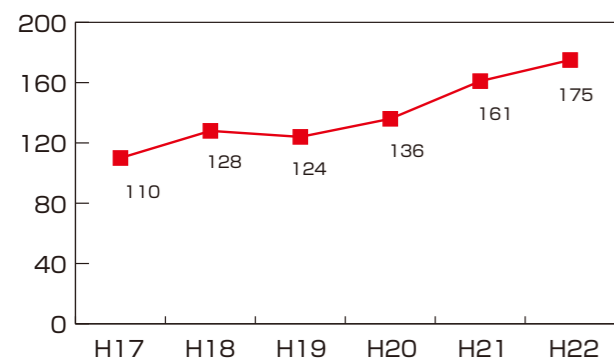
兵庫県 阪神北県民局 宝塚土木事務所

歩行者・自転車分離大作戦



自転車と歩行者の混在による危険な現状

兵庫県内では、5年前に比べると、歩行者と自転車の事故が1.6倍に増加しており、安全対策が課題となっています。自転車事故が多発している箇所において、自転車と歩行者の安全対策を進めます。



カラー舗装による3つの安全対策

1. 歩行者と自転車の分離

歩道上に着色またはラインを入れる視覚的分離対策

2. 自転車と自動車の分離

車道の路肩に着色する視覚的分離対策

3. 歩行者と自動車の分離

歩道のない路肩に着色する視覚的分離対策
(通学路を対象)

歩行者と自転車の分離 県道尼崎池田線 自転車通行位置の明示のお知らせ

歩道にラインを入れて分離します



歩道のつかい方

自転車の方へ

指定された区域を徐行して通行してください。



歩行者の方へ

自転車の通行区域をできるだけ避けて通行してください。



今回の工事について



県道尼崎池田線の伊丹1丁目交差点から南町4丁目までの間で、歩道の通行位置明示を行います。

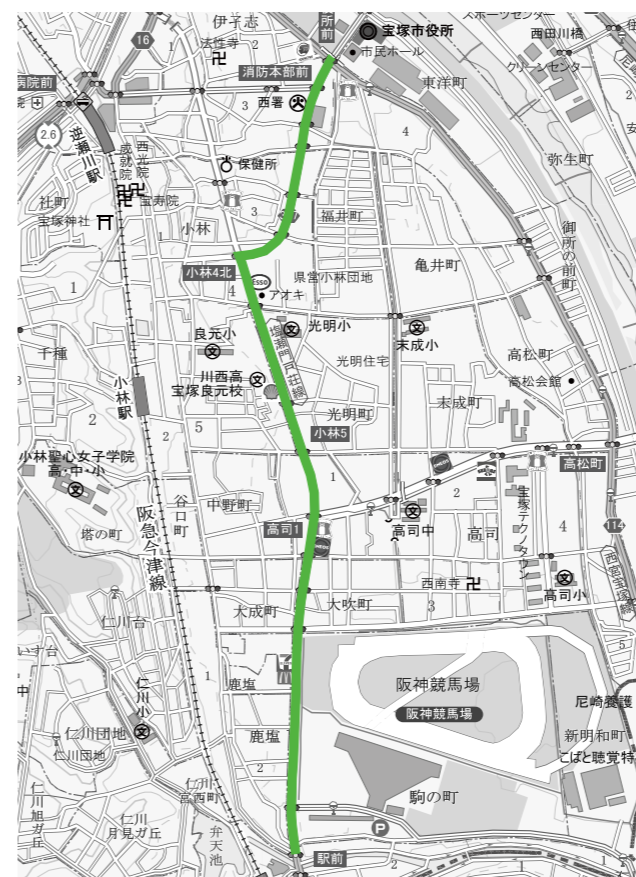
自転車と自動車の分離

県道生瀬門戸荘線 自転車レーン整備のお知らせ

県道生瀬門戸荘線では、沿道に商業施設および公共施設が多く、自転車利用が多いことから、宝塚市役所前交差点から阪神競馬場南までの区間で、車道(路肩)に青色で着色する**自転車通行帯(通称:自転車レーン)**を設置し、歩行者と自転車の安全を確保します。



今回の工事について

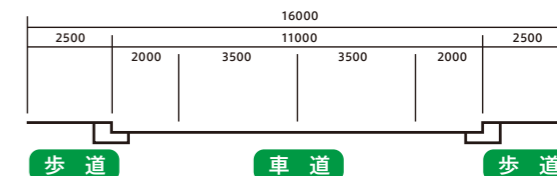


県道生瀬門戸荘線の宝塚市役所前交差点から阪神競馬場南までの間で、自転車レーンの設置を行います

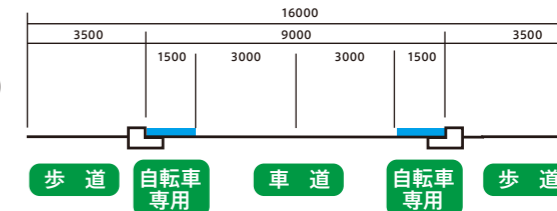
車道の路肩に青色の舗装をして分離します



(現状)



(改良後)



自転車の方へ



● 自転車レーンでは車と同じ向きに通行してください。
(一方通行)

バイクの方へ



● バイクは自転車レーンを通行できません。

車の方へ



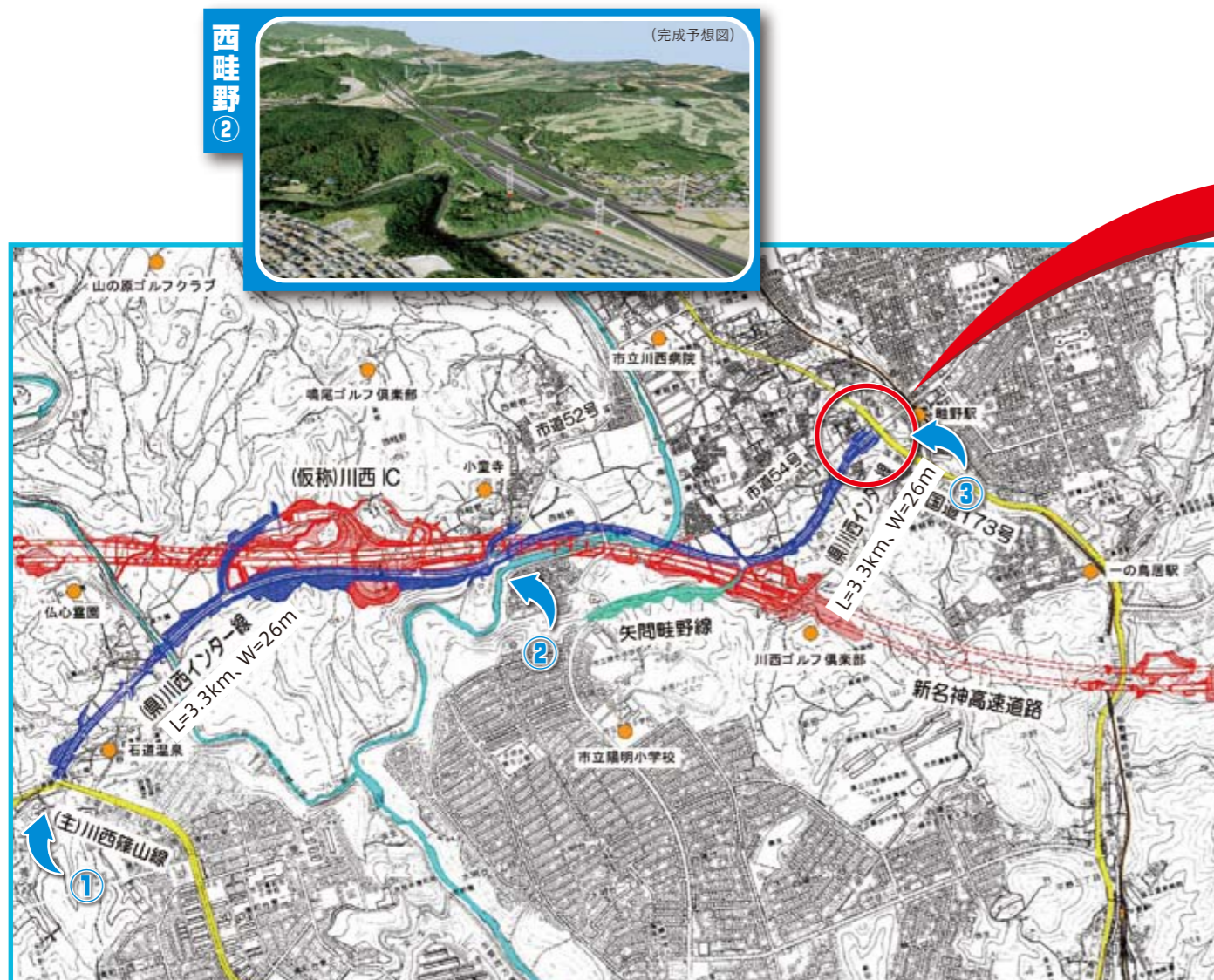
● 自転車道には路上駐車しないでください。

川西インター線事業

～ 利便性・快適性の向上へ～

川西インター線とは・・・

新名神高速道路（仮称）川西インターチェンジへのアクセス道路です。川西市内の主要な南北道路である県道川西篠山線と国道173号を東西に結ぶことにより道路網の効率的利用促進を行い、生活圏の拡大を図ることを目的としています。完成目標は、新名神高速道路の供用に合わせて平成28年度末供用開始を予定しています。

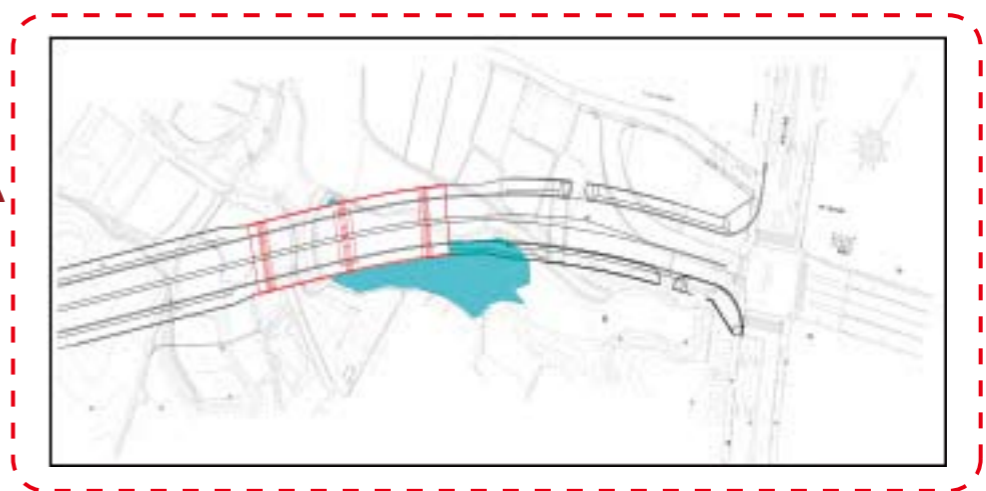


進捗状況

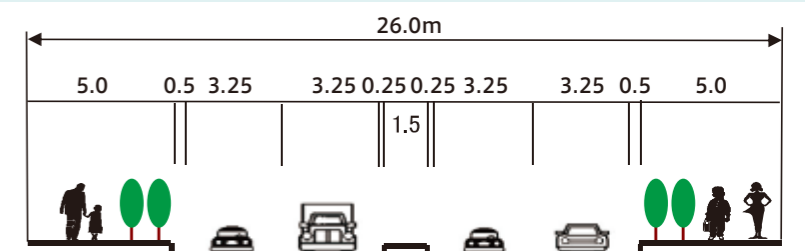
東畦野地区において、平成23年12月1日より着手していましたが源田池を渡る橋梁工事が皆様ご協力のもと平成25年1月31日に無事完成することができました。本橋梁は工事用道路として今後利用していきます。

その他の地区においても、橋梁下部工や工事用道路などの工事に着手しており、皆様には何かとご迷惑等をおかけしておりますが、今後とも川西インター線の事業推進にご協力の程よろしくお願い致します。

詳細な進捗状況につきましては、兵庫県ホームページに記載していますので下記URLを参照して下さい。
(新名神関連事業HPアドレス : <http://web.pref.hyogo.jp/hnk09/zigyau.html>)



川西インター線標準断面図



電線共同溝整備事業

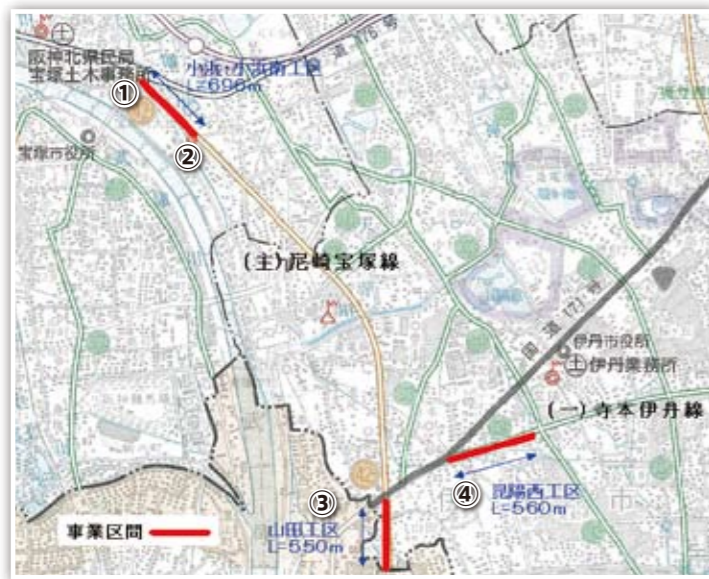
市街地では、渋滞の緩和による交通の円滑化や地域間交流の推進、大阪国際空港等へのアクセス機能の向上、良好な市街地形成、都市景観の向上、安心な通行空間の確保と災害に強いまちづくりを図るため、主要地方道尼崎宝塚線や一般県道寺本伊丹線等において、道路拡幅に合わせた電線共同溝整備を行っています。

その中で平成24年9月30日には尼崎宝塚線山田工区(伊丹市山田4丁目~池尻1丁目)の事業区間550mのうち、90mが部分完成し、供用開始しました。今後も引き続き残りの区間の整備を行い、順次地上の電線類を地中へ切替え、無電柱化事業を進めていきます。

〈事業中区間〉

- ①尼崎宝塚線 小浜工区 (L=280m H13~) ②尼崎宝塚線 小浜南工区 (L=410m H18~)
- ③尼崎宝塚線 山田工区 (L=550m H18~) ④寺本伊丹線 昆陽西工区 (L=560m H19~)

平成24年 宝塚土木事務所で実施している電線共同溝整備事業箇所図



電線共同溝整備事業とは？

道路上の電柱を撤去し、電力線・通信線等を共同溝という地下空間にまとめて収容する無電柱化の手法です。

電線共同溝のメリット

- 安全で快適な通行空間の確保
- 防災性の向上
- 都市景観の向上
- 安定したライフラインの実現
- 情報通信ネットワークの信頼性向上

(主) 尼崎宝塚線 山田工区

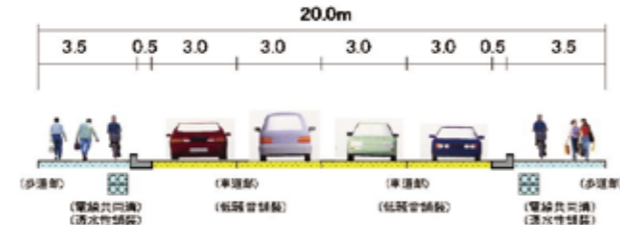


※バリケードは交通安全上置かれていますが、全区間の整備が終わり次第撤去します。
 ※電柱は電線管理者による地下への入線後、伐柱されます。

完成断面図



事業にご協力いただき、誠にありがとうございます。



沿道環境整備事業 低騒音舗装

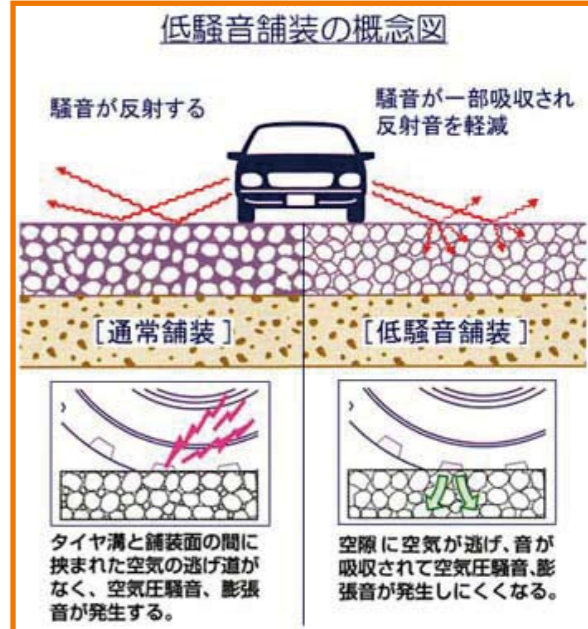
静かになるっていいね zzz



沿道環境整備事業とは、交通量の多い幹線道路などで、大気汚染や騒音などの基準値が複数年にわたり超えている箇所において、環境の改善を集中的に行い、より良い沿道環境作りを目的とする事業です。
 その事業の一環として行われているのが、今回ご紹介する【低騒音舗装】です。ここでは、その【低騒音舗装】のしくみや、いろいろなメリットをご紹介します。

低騒音舗装の仕組み

走行中の車輦から発生する騒音は、路面とタイヤの接触により発生するタイヤ音と、エンジン音や風切り音などにより発生する車輦音とに分けられます。
 特にタイヤ音はタイヤの溝と路面との間で、逃げ場を失った空気が、圧縮・膨張することにより発生します。
 低騒音舗装とは、表層に通常の舗装よりも空隙が大きい舗装を行い、この空隙がタイヤ音と車輦音を吸収する結果、騒音が低減するという仕組みです。



その他のメリット

- ★排水性の向上
⇒空隙の大きい舗装は雨水を通しやすいため、速やかに道路脇の側溝へ雨水を排水させることができます。このため、水はねの抑制にもなります。(排水性舗装とも言われます)
- ★雨天時のすべり抵抗の向上
⇒スリップが起きにくくなります。
- ★雨天時における路面標示の視認性の向上
⇒雨天夜間時においても、雨水による路面の反射が軽減され路面標示が見やすくなります。



今年1月、川西篠山線 川西市中央町の南行車線において、低騒音舗装工事を行いました